



学校だより

平成26年 10月号
尼崎市立浜小学校
校長 市川 勉
TEL 6499-1536

浜小HP <http://www.ama-net.ed.jp/school/E15/index.html>

感動の体育大会 みんながんばりました！！

平素は、本校教育活動にご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

2学期が始まってあっという間に10月になりました。今年の9月は例年にない気候で、残暑もさほど厳しくもなく、体育大会の練習にとってはとてもよい気候で、たいへんありがたかったです。今年のように7、8月に台風が少ないと統計的には、必ず9月に台風が多くなると言われておりますので、とても心配でしたが、先週の台風の影響も少なく、体育大会は実に恵まれたコンディションで実施できました。子どもたちにとって、このようなすばらしい環境の中で体育大会ができたことは本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

私、浜小に戻って5年目になりますが、体育大会を振り返ってみますと、1年目は浜小で6月開催、2年目は若草中をお借りしての6月開催。3年目も若草中をお借りしての9月開催。そして、去年は浜小で10月開催。全て、耐震工事の影響で9月開催ができませんでした。ようやく5年目にして、9月の最終の土曜日に浜小学校の運動場で体育大会を実施することができました。また、台風や雨で過去4回はかなり天候では苦労しましたが、今年は本当に恵まれました。

9月27日、秋晴れの空の下、すばらしい体育大会を行うことができました。子どもたちは自分の持てる力をしっかり出し切り、仲間と力を合わせて、最後まであきらめずに粘り強くがんばりました。思い出に残る体育大会になったと思います。児童会のスローガン『心をつなぐ仲間を信じ、パワーを100%出しきろう！！』をテーマに日々一所懸命に練習してきました。本当に浜っ子のすばらしさとすごさを身をもって感じる事ができました。実に感動した一日でした。浜っ子のみなさん、よくがんばりました。

保護者の皆様、地域の皆様には、常日頃から、本校教育活動にご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。今年の体育大会も皆様の温かいご理解、ご支援があったからこそできたものだと思います。子どもたちに対して、多くの励ましの言葉をいただき、様々な形で応援をしていただきました。本当に心より感謝申し上げます。

1年から6年のみなさんが、思い出に残る体育大会を創ってくれました。このがんばりを6年の連合体育大会や図工展、ランニング大会等々の行事をはじめ、日々の学校生活につなげていってくれることを楽しみにしたいと思います。

ご来賓の方々、地域の皆様、PTA役員の皆様、保護者の皆様には、早朝より参観いただき、児童に励ましをいただくと共に、ご協力いただきました。ありがとうございました。また、学校周辺の地域の方々には、放送等でずいぶんご迷惑をおかけしたと思います。お詫びとお礼を申し上げます。

リズムについて少し感想を紹介します。1年生「一年生、おどるぜ！マジ〜！！」初めての体育大会。6色の軍手、蝶ネクタイ かわいい浜っこ妖怪でした。きびきびとカッコよく踊れました。表情も豊かで、笑顔いっぱいにとっても楽しそうに踊っていました。1年生、リズムにのってうまく踊ることができました。

2年生「GUTS！ HAMAっ子！」カラフルな帽子にTシャツと浜っ子のカッコいいスポーツ選手でした。腕をしっかり伸ばして、指先もまっすぐで、大きな踊りができました。身体がバネのように弾んでとても楽し

そうに踊れました。2年生、ノリノリでうまく踊ることができました。

3年生「輪 ～心をつなぐ～」4色のフラフープが身体と一体になって、元気よく大きく踊れました。大きなフラフープをうまく扱い、カッコよくしっかり回せました。3年生、心をつなぐしてうまく踊ることができました。

4年生「ユニゾンフラッグ」両手に旗、3色の旗が実に鮮やかでした。風になびく旗、風を切る旗の音とても一体感がありました。体型移動、方向転換がうまくでき、勢いのある踊りができました。4年生、力強くたくましく踊ることができました。

5年生「ソーラン魂！2014」心が一つとなって、力強い踊りが完成しました。実に気合いが感じられ、見ている人の気持ちを引き込む素晴らしい踊りでした。しっかり腰を下ろして、しっかり肘を伸ばして、とてもカッコよかったです。5年生、浜小のソーラン魂を見事に踊ることができました。

6年生「組体操 はばたき」お互いに力を合わせ、小学校最後の体育大会を見事に飾る組体操を完成させることができました。それぞれの役割をどの人もがんばられました。全員が歯をくいしばって集団の技を見事に完成させることができました。みんなの心が一つとなって、見事に成功しました。見ているお客さんに大きな大きな感動を伝えることができました。6年生 浜小の組体操 はばたきが完成しました。

《水泳記録会》…精一杯の力を出しました！！…

9月5日（木）に小田地区北ブロックの水泳記録会（下坂部小、潮小、清和小、浜小）を昨年に引き続き浜小学校で行いました。来年度は下坂部小での開催となります。この大会に向け、各校とも練習をしっかりと積み重ね、参加した子どもたちにはとっても良い思い出になったと思います。

浜小は57名が選手登録をし、この夏、暑さに負けずがんばった成果を十分発揮することができました。開会式のあいさつの中で、「①最後まであきらめず、泳ぎ切る。練習の成果をしっかりと出してベストタイムをめざそう。②しっかりと応援すること。自分の学校の選手はもちろんですが、他校の選手にも応援しましょう。」というお話をしました。

当日は、多くの方がベストタイムを出すことができ、素晴らしい記録会になりました。来年の夏は、更なるステップアップをめざしてがんばってほしいと思います。浜っ子のみなさんは浜小学校の代表として、自分たちの持てる力を十分に出しきってくれました。花〇（まる）でした。

《夏休み作品展》…がんばって作りました！！…

9月9日（火）・10日（水）の2日間、子どもたちが夏休みにがんばって作った作品を展示しました。（1・2年 視聴覚室 3・4年 理科室 5・6年 家庭科室）多くの保護者の皆様にお越しいただき、子どもたちのがんばりをご覧いただきました。お忙しい中、本当にありがとうございました。

《トライやる・ウィーク》…卒業生 意欲的にがんばってくれました！！…

9月8日（月）～12日（金）の間、小田北中学校2年生の3名の皆さんが、トライやる・ウィークに浜小学校を選び、様々な仕事にがんばってくれました。トライやる・ウィークは学習の場を学校から地域社会へと移し、学校・家庭・地域社会の三者の密接な連携のもとに、生きる力の育成を図るものとして、兵庫県下の中学2年生が全員参加します。今年は3名のみなさんが、浜小学校で働くことの楽しさや厳しさを学ぶとともに自分自身を見つめ、自分なりの生き方を探す貴重な体験をしてくださいました。

少し感想を紹介します。

・・・私は、初日はとても緊張しました。でも、だんだん慣れてきて、仕事をやっているうちに自分から進んでやることや達成感や人との関わりを学びました。校務員さんたちも優しく5日間とても色々なことを教えてもらいました。雑草を抜いたり、畑を耕したり、大変ですけど色々な人に支えてもらいました。助け合うことの大切さを知りました。・・・



・・・5日間の中での一番思い出に残っているのが学校の溝掃除、セメントづくりです。2つともめったに体験しない仕事だからです。・・・そして、いつまでも浜小学校をきれいな学校にしていってください。



・・・校務員さんの仕事というのは誰にも気づかれにくいくらい細かく、小さな仕事の積み重ねなんだなあと思いました。でも、そんな校務員さんがいるから今の浜小学校があるのだと感じました。仕事というのは楽しいことだけではないけど、やっぱり達成感というのは、一生懸命頑張った人にしか味わえないものだと感じ、陰で頑張ってくれている人がいるから今の生活があるんだなあと思いました。・・・

創立記念日 : 10月2日 浜小学校 創立67周年

今年で浜小学校は創立67年目になります。実際、浜小学校の前身は昭和15年に尼崎市立浜尋常小学校として開校しました。翌16年に尼崎市立浜国民学校と改称。19年には第1次学童集団疎開が始まり、20年には全員が集団疎開したそうです。場所は兵庫県の北部の氷上郡の各村であったそうです。その後、同年20年6月15日の午前10時頃、空襲により、校舎が全焼となりました。同年8月に終戦を迎え、同年11月には次々と集団疎開から引き揚げてきましたが、学校はありません。同年11月30日に廃校となり、下坂部小学校、杭瀬小学校に分散して、入学しました。その後、昭和23年に復校し、同年10月2日に開校式を挙行。以後、浜小学校はこの日を創立記念日としています。要するに今年で復校創立67周年となります。

戦災で全焼した学校として、廃墟の中から立ち上がり、地域、保護者、行政、学校が一体となって復校に力を注がれ、あれから67年です。まさしく不撓不屈の精神が浜小学校の歴史と伝統に脈々と受け継がれてきました。先人の皆さんの努力に感謝するとともに、心より創立記念日をお祝いしたいと思います。

また、10月2日の給食のメニューは、赤飯、牛乳、ぶりの照り焼き、じゃこピーマン、紅白なます、コンポート（白桃）またはりんご&カムカムゼリーのセレクトデザートでお祝いしたいと思います。

(校長 市川 勉)